

神崎川を活用した防災ネットワークについて

船着き場	高浜	榎木	三国	佃	西島
所在地	吹田市	吹田市	大阪市淀川区	大阪市西淀川区	大阪市西淀川区
整備延長	L=259.2m	L=228.8m	L=572.0m	L=58.5m	L=330m
バース数	2	2	3	1	4
対象船舶	50DWT ～400DWT級台船	50DWT ～400DWT級台船	50DWT ～400DWT級台船	50DWT ～400DWT級台船	貨物船700DWT 50DWT～400DWT級台船
広域避難場所	中の島公園	アメニティー江坂	新大阪北側	佃地区	中島地区/出来島地区
広域緊急交通路	府道大阪高槻京都線	国道423号、479号	国道176号	国道2号	国道43号、阪神高速湾岸線
整備年度	H9～H15	H13～H14	H14～H15	H12～H16	H17～H25

◆防災船着場の整備目的： 防災船着場は、大地震などの災害時において、陸上輸送に代わり、河川を利用した緊急物資の輸送と物資の荷役、人員の輸送を円滑に行うために、背後に多くの住民が生活する都市河川に整備されました。また、災害時のみならず、平常時においても、地域住民にとって身近なまとまりのある河川空間として、水辺に親しむことができ、お祭りやイベントなどでの利用、防災教育、防災訓練の場としても利用できます。

◆神崎川の防災船着場： 一級河川神崎川では合計5箇所の防災船着場を整備しています。神崎川最下流の西島船着場は、上流船着場への緊急物資積替え基地としての機能としても役割を担い、一部貨物船の接岸も可能です。



凡例			
● (Red Circle)	防災船着場 (整備済)	→ (Blue Arrow)	神崎川筋防災船着場への物資の流れ (台船など)
■ (Green Square)	広域避難地	→ (Red Arrow)	緊急物資積替え基地への物資の流れ (貨物船)
— (Pink Line)	緊急交通路 (一般道路)	→ (Green Arrow)	支援物資の流れ
— (Purple Line)	緊急交通路 (高速道路)		



佃防災船着場



三国防災船着場



榎木防災船着場



高浜防災船着場